

# 会長杯 実施要項

(兼 第43回 三浦半島地区ミニバスケットボール選手権大会)

- 1、目的及び事業内容 年度最後の大会を開催し、チーム力及び技術の向上を感じ、U12 ミニバスケットボール活動を通じての1年を振り返るとともに、来年度からのそれぞれの糧とする。
- 2、主催 横須賀バスケットボール協会
- 3、主管 (一社)神奈川県バスケットボール協会 U12部会横須賀地区/横須賀ミニバスケットボール連盟
- 4、共催 (一社)神奈川県バスケットボール協会 U12部会
- 5、後援 株式会社モルテン、株式会社フォトシュート、株式会社朝日新聞社、中川スポーツ
- 6、期日・会場 1月 21,27,28日  
2月 3、4、10、11、12、18、23、24、25日  
3月 2、3日  
メインアリーナ、サブアリーナ、北体育会館、西体育会館、潮風アリーナ  
横須賀及び近隣地区の小学校体育館
- 7、大会ルール JBA 発行の「2023 バスケットボール競技規則(ルールブック)」に準ずるものとします。

1) 競技時間

レギュラー:6分-(1分)-6分-(5分)-6分-(1分)-6分  
オープン :5分-(1分)-5分-(5分)-5分-(1分)-5分  
オープン登録チームと絡む試合については相手チームと協議の上6分のゲームに変更ができる。  
尚、延長戦の場合は、1回3分の延長時限を必要な回数行い、  
各延長の前に2分間のインターバルをとります(オープンは延長なし)。

2) 出場

- ・登録競技者数が10人以上のチームは、10人未満で大会エントリーすることはできない。
- ・10人以上で大会エントリーしたチームが、大会当日に10人未満のプレーヤーしか試合に出場できなかった場合、試合は不成立とする。
- ・8人または9人で大会エントリーしたチームが、大会当日にエントリー数に満たない人数のプレーヤーしか試合に出場できなかった場合、試合は不成立とする。

3) ユニフォーム

- ・シャツとパンツは同じ主となる色でなければならない
- ・次のものは身に着けても差し支えない
  - 十分にパッドで覆われている肩、上腕、大腿部や下腿部の防具
  - 腕や足のコンプレッションスリーブ
  - ヘッドギア。顔の一部(目・鼻・唇等)あるいは全部を覆うものではなく、着用するプレーヤーあるいはその他のプレーヤーに危険なものであってはならない。またヘッドギアは顔や首に開閉部を持たず、表面に突起物があってはならない。
  - 膝の装具
  - 負傷した鼻のプロテクター。(硬い素材でつくられたものを含む)
  - 無色透明なマウスガード。
  - 眼鏡で、ほかのプレーヤーに危険が及ばないもの。
  - リストバンドやヘッドギア、最大10cmの幅で、繊維素材のもの。
  - 腕や肩、足などのテーピング。
  - 足首の装具。
    - \* 登録メンバー分の正規のユニフォームが不足している場合、相手チームの了承を得て、類似したナンバーシャツ、リバーシブル等の着用での出場を認める。その際ナンバーは被らないことが

望ましい。

- 4) 人数
  - ・全試合 20 人まで出場できる。
  - ・ベンチスタッフは、全試合 4 人までベンチ入りできる。
- 5) その他
  - ・マンツーマンディフェンスの基準規則に則って行う。
  - (日本バスケットボール協会 HP 参照)[http://www.japanbasketball.jp/players\\_development](http://www.japanbasketball.jp/players_development)

## 8、大会参加資格

- 1) チーム
  - ①参加チームは、横須賀ミニバスケットボール連盟(公益財団法人日本バスケットボール協会(以下、「JBA」という)および一般社団法人神奈川県バスケットボール協会)にチーム加盟をする。
    - \* 本連盟の行事を最優先する。
    - \* 一般社団法人神奈川県バスケットボール協会 U12 部会運営細則に準ずる。
  - ②大会エントリー及び参加申し込み  
事前配布の『第 43 回会長杯参加申込書』に必要事項を記入し、競技:板垣に提出。  
各種調査資料として『第 43 回会長杯調査』に必要事項を記入し、競技:板垣に提出。
- 2) 選手 選手の個人登録は、横須賀ミニバスケットボール連盟に登録していることが必須であり、公益財団法人日本バスケットボール協会:JBA への登録手続きを完了させることとする。会長杯の新規登録選手は登録が完了次第大会に参加できる。移籍選手については会長杯代表者会議前日までに承認登録が完了していることが必要。
  - \* 大会期間中の選手の移籍登録は承認されていても本大会には参加することができない。
- 3) 指導者 大会エントリーに必要なコーチライセンス(JBA 公認コーチ)取得の指導者が必ずベンチ入りすること。
  - \* ベンチで指揮を執る指導者は、コーチライセンス(JBA 公認コーチ)取得者とする。
  - \* 試合中は、登録証を必ず携帯すること。
- 4) 帯同審判 大会参加チームは、必ず審判ライセンス(JBA公認)E 級以上の取得者が登録されていること。また、大会中の割り当てについて帯同審判員として活動するものとする。
- 5) MC 大会参加チームは、コーチライセンス E 級以上のライセンス取得者が帯同マンツーマンコミッショナーとしての活動をすること。

- 9、試合方法 男女共に、秋季大会の結果によりシード権を導入したリーグもしくはトーナメント戦に参加し、1~3 位 4~6 位の順位決定リーグ戦を行う。
  - \* 大会方式は別紙参照。
  - \* 参加チーム数により大会構成に変更の可能性があります。

10、大会実施可否 不足の事態が生じた場合、大会中止を検討する。

11、大会参加費 1 チーム 7,000 円

## 12、オープン参加について

大会参加申し込み時に選手が 8 人未満、大会参加の希望があるチームを対象に参加し試合を行う。

\* 競技 板垣までメールにて必要事項を記入して申し込む。

### 1) チーム構成

- ①登録選手が 5 人以上 8 人未満のチームは原則として単独チームで参加する。
- ②登録選手が 5 人未満のチームは、単独チームで参加できないため、合同チームで参加ができる。
- ③その他、条件を満たせないチームは、競技委員会に申し出て、競技委員会と調整する。

## 2) 試合方法

- ①オープン参加同士または、レギュラー参加チームと同じブロック内で編成する。
- ②大会途中に登録選手が8人以上になっても、大会終了まで参加方法は変更することはできない。
- ③合同チームで参加した場合、大会途中での相手チームの変更はできない。
- ④大会ルールに準じて行う。ただし、競技時間は5分-(1分)-5分-(5分)-5分-(1分)-5分とする。競技時間については【レギュラー参加チーム対オープン参加チーム、もしくはオープン参加チーム同士】の場合は両チーム相談の上、6分-(1分)-6分-(5分)-6分-(1分)-6分で行うことができる。交代等は相手チームと相談して行う。
- ⑤帯同審判、テーブル・オフィシャルは、レギュラー参加チームと同じように割り当てます。

13、表彰 男女共、1～6位を表彰する。

14、その他

- ・「チーム表示」を持参する(各チームで試合前に得点板への貼り付け、取り外しを行ってください)。
- ・競技場内での選手のユニフォームの着替えは禁止です。
- ・会場の使用は火気に注意し、清潔、整頓を心がけてください。
- ・ベンチ及び応援席では、うちわ等を叩いて応援することはしないでください。
- ・市の体育館において、“競技場内でのスリッパ使用又は裸足は禁止”となっていますので、競技場内で応援をする場合は、各自、必ず室内履きをご準備ください。なお、室内履きの基準については、各体育館へお問い合わせください。

15、代表者会議 12月2日 土曜日 18:00～

16、問い合わせ [y-info@yokosukamini.net](mailto:y-info@yokosukamini.net)

競技関係(学校行事、会場)	宮 澤
審判関係(帯同審判、講習会)	鴨 崎
技術関係(コミッショナー)	宮 出
総務関係(選手登録、その他)	菅 田